

# おしらせ

第37回

## 佐治ふるさと祭り

11月10日(日) 9:30~15:00頃  
佐治小学校音楽発表会 合同開催  
鳥取市立佐治小学校

### 作品展示の部

佐治小学校体育館(9:30~15:00)  
※佐治地区公民館では、作品展示・写真紹介・まちづくり事業の展示も行います。

### 販売の部

佐治地区公民館  
ホットドッグ

時間 10時~(なくなり次第終了)

会場 佐治小学校 交通公園

第38回

## 鳥取市公民館祭り

市内61の地区公民館で活躍している市民の皆さんの日頃の活動成果を展示・発表します。

11月23日(土) 24日(日)  
鳥取市文化センター

作品展示 23日・24日9時~16時

芸能発表 24日13時~15時50分

※特産物販売・手作りワークショップ(工作)もあります!!

### 佐治地区公民館展示作品

折紙・ペンたて・ハーバリウム・キーケース

詳しくは市報11月号折込チラシをご覧ください

初心者 予告

# スマホ教室

11月26日(火)

午前の部(入門編)	10:30~12:00
午後の部(応用編)	13:30~15:00

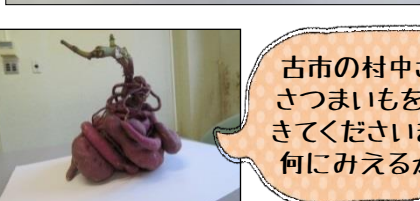
定員 10名  
参加費 200円

## 防犯ボランティア団体に対する活動用品贈呈式

10月11日(金) 午前10時~用瀬町民会館にて防犯ボランティア団体に対する活動用品贈呈式が行われました。多年に渡り、あいさつ運動などを行い、地域の安全・安心のために活動している大村地区自治会と佐治町まちづくり協議会の2団体に防犯ベスト25着が贈呈されました。



## 職員が発見!



古市の村中さんがさつまいもを持ってきてくださいました。何にみえるかな?

## 掲示版

10月は、ハロウィン作りしました!



Saji Chiku Kouminkan

2019. 11月号

# Saji

佐治地区公民館だより

住所: 鳥取市佐治町加瀬木2542-1  
TEL: 0858-88-0228  
FAX: 0858-88-0219

2019・11・1 November Vol.137

Email: cc-saji@it.city.tottori.tottori.jp

## 革小物(KEY CASE)づくり



10月6日(日)、13時~用瀬町のねじまき鳥靴工場の松本さんを講師にお招きし、革小物キーケース作りを行いました。何種類かある革の中から好きな革を選んでいただき、早速作業開始しました。最終段階で、革の周りを縫っていくのですが、縫う前に糸に口ウを塗ったり(糸がきれないようにするため)、縫う箇所に金具を使ってトコナカで穴をあけたりする作業がありました。この穴あけの出来具合できれいに仕上がるかがかかっているそうです。縫い方も決まっています。2本の針を使って縫っていきます。参加者のみなさんが器用な方ばかりだったこともあり、予定より早い時間に終わる事が出来ました。素敵な作品が出来上がりました。

佐治地区公民館事業



## 11月 行事 会議案内

※事業に参加希望の方は地区公民館までご連絡ください。会議については、対象となる方には随時通知でお知らせします。  
問合せ: 佐治地区公民館 TEL:88-0228 FAX: 88-0219

- ★ 佐治地区公民館
- ★ 初心者スマホ教室 11月26日(火)
- ★ 鳥取市公民館まつり 11月23日(土) 11月24日(日)

- ★ 佐治町まちづくり協議会
- ★ 防災学習 11月3日(日)
- ★ 佐治ふるさとまつり 11月10日(日)
- ★ 中佐治グラウンドゴルフ大会 11月16日(土)
- ★ あいさつ運動 11月26日(火)
- ★ 中集落と子どもたちの交流会 11月30日(土)

- ★ 佐治地区人権 同和教育推進協議会
- ★ 小グループ学習会各集落 11月16日(土)
- ★ 人権のまちづくり佐治町民集会 11月16日(土)
- ★ 佐治人権福祉センター文化祭 11月17日(日)

## 古市編



## 出前講座

9月29日(日)、10時~出前講座として、古市婦人会のお別れ会でハーバリウム作りを行いました。ハーバリウムとは簡単に言うと「植物標本」のことで、プリザーブドフラワーやドライフラワーをビンに入れて専用のオイルで浸したもので、インテリアとして人気です。今回は、造花を使用し、専用オイルを洗濯のりで代用したハーバリウムを作りました。みなさん、個性豊かな作品が出来上がり、とても満足されていました。

## ハーバリウム作り





# みんなと学び隊



## 梨を使ったおやつ作り(佐治小3年生)

9月20日(金)、小学校の参観日に、佐治小学校3年生が自分たちで育てた梨を使っておやつ作りを行いました。講師には、小学校の保護者である山下奈緒美さんにお越しいただきました。午前中に下準備として、子どもたちと梨の皮むきをし、講師と一緒にコフポートを作りました。午後からの参観日には、子どもたちが、毎年梨の学習でお世話になっている下石譲さんと、保護者の為にパフェを作り、皆でおいしくいただきました。



## 獅子舞学習(佐治小5年生)



10月17日(木)5年生の総合学習の時間に、田中早雄さんを講師にお迎えし、獅子舞学習を行いました。今年5年生は獅子舞について調べていて、今日の学習は、子ども達が事前に行っていた質問に対する返事と、獅子舞についての説明、また、獅子頭の持ち方の指導をされました。実際に子どもが獅子頭を持ち、口を動かしてみると、重かった・音がでっかい・歯がギザギザという声が聞こえてきました。子ども達は段ボールで獅子頭を作成!色を塗って、髪の毛をつけたらもっといいですよ!と田中さんにアドバイスを受けていました。また、獅子舞にはストーリーがあり集落すべて踊りが違っているんですよ!とおっしゃられたのが印象に残りました。この学習を通して、佐治に伝わる芸能に興味・関心を持ってもらえる事を期待したいと思います。

つなげよう!  
ともだちの



(寄稿していただいた方におともだちを紹介していただくペンリレー。佐治のみなさんに参加していただくコーナーです。)

堀田 恵子さん  
からの紹介

※子どもの保護者つながりで...

小塚 郁子さん 加瀬木



126  
人  
目

## 『支えられてます!!』

祖母が「とちの実」にお世話になり、はや5年。去年は100歳のお祝いをして頂き、私の職場のみんなも駆けつけてくれ、祖母もとても嬉しそうでした。こうして長生きできたのも、とちの実のみなさんのおかげです。母が病気になり、祖母をお願いすることになり、家で介護したかった私はとても残念でした。でも家族のように接し、とても大切にしてもらっている姿を見ると、祖母は本当に幸せだなあと感じます。忙しくてなかなか会いに行けず落ち込んでいると、「大丈夫!おばあちゃんの事は、私やあに任せときんさい!」っと、力強いお言葉!感謝の気持ちでいっぱいになります。そしてなにより、一番近くでどんな時も支えてくれる職場のみんな!近所のおばあちゃん達の応援!いつも、本当にありがとうございます!そんな祖母も、安らかに旅立ちました。人の優しさが骨身に沁みる40代(笑)。私も人を大切に、これからも頑張っていきたいです!



アストロ  
パークに

## 緑の募金事業

まちづくり協議会  
地域・環境部

# 花の苗植え

9月21日(土)、緑の募金事業として、まちづくり協議会の役員、地域・環境部員で、アストロパーク中庭に花の苗植えを行いました。前日に、佐治アストロパークの職員に清掃・耕耘等植栽の準備をしていただいたため、当日はあいにくの雨模様でしたが、皆で協力して、コスモス・金魚草・なでしこの3種類の苗142本を1時間ほどで植えることができました。

協力して頂いた部員の皆様、大変おつかれ様でした。



(緑の募金)  
花苗(金魚草)47本  
花苗(ナadeshiko)45本  
花苗(コスモス)50本



# ダム探検



中谷  
晴子の

第3回目は、百谷ダムの紹介です!  
(国内初ゲートレスダム)

- F・・・洪水調整
- N・・・河川の正常な流量の維持
- W・・・上水道
- I・・・工業用水
- A・・・かんがい
- P・・・発電



所在地: 鳥取県鳥取市百谷  
河川名: 千代川水系天神川  
ゲート: 自然調整ダムのため洪水調節ゲートは無  
堤高・堤頂長: 18m・79m  
総貯水容量: 280千m<sup>3</sup>  
管理者: 鳥取県  
本体着工/完成年: 1970/1974

## ランダム情報 G・・・重力式コンクリートダム

百谷ダムが設置されている天神川は、水源を鳥取市の東側に位置する本陣山及び因幡山に源を発しており、その流域は、世界ジオパークネットワークに加盟認定された「山陰海岸ジオパークエリア内」にあります。

また、当ダムは県営ダムの中で最も鳥取県庁(鳥取市街)に近接する位置にあります。

## こだわり技術

現在では一般的となったクレスト自由越流式洪水吐(ゲートレス)を国内で最初に採用しました。



歴史探検家  
西尾正之氏

## 【佐治歴史小話・11】それからの佐治氏①

佐治四郎重貞は、なぜこれほどまでして佐治郷の支配権が欲しかったのだろうか?  
この頃の日本の人口は800万人であり、因幡国は10万人とされる。

「これ位の人口なら、まだ空いた土地が沢山あるではないか」と思われる人が大半だろう。「しかし私は・・・違う」と思う。農業を営む必須条件は水であり、日当たりである。東から西に展開する佐治の水は豊富で日当たりは良い。「棚田を造成する適地ではないか」とさえ思える。「どこでも良い」と云う訳にはいかない。佐治氏が隆盛(大いに栄える)したのは、まだ理由がある。すでに掲載・紹介した佐治氏文書2通(関東下知状案と関東御教書案=重要文化財)は現在東京の国立歴史民俗博物館にある。その博物館の教授・井原今朝雄(けさお)と云う人が鳥取で講演をしたことがある。この中で井原教授は「その後の佐治氏一族の中に、佐治四郎重家と云う相当の実力者がいた」と云うのだ。この人は佐治氏の文書・その他の記録に全く出てこず、私達はその存在を知らなかった。しかし、もし実在していたなら佐治隆盛の可能性が大いにある。この人は鎌倉幕府の京都での出先機関・六波羅探題で活躍し、長官の北条重時の重臣であり和泉国(現大阪府)守護代であった云う。佐治町大井で「家の下遺跡(しらいせき)」という鎌倉時代の遺跡が発見されて、かなり高価な物品が出土している。もし重家が実在の人物なら、ここが居住の跡とみている。

【文責・西尾正之】